

公立大学法人  
島根県立大学 広報誌

# ORORIN

Vol.  
**16**  
2023.03

特集

## キャリアのヒントと 出会うとき

県大のキャリア支援

### CONTENTS

- 半年間の社会人！長期有償型インターンシップ 島根電工株式会社編
- キャリアのヒントと出会うとき 県大のキャリア支援
- 座談会「地域・企業と連携した人材育成」



島根電工株式会社編

インターンシップ

長期有償型

半年間の社会人！



この特集は、  
参加学生が  
担当しました！

ご協力いただいた企業/  
**島根電工**  
さま

【表紙】 島根電工本社屋上にて



松江キャンパス 人間文化学部  
地域文化学科 2年

石田さん・関さん

## はじめに

島根県立大学ではインターンシップ（就業体験）を推進しています。インターンシップでは仕事を体験することで「今の自分」と「受入先の社会人」との差異に気づき、「仕事とは何か、人生とは何か」を真剣に考えるきっかけになります。今回紹介する長期有償型インターンシップ※は、島根電工株式会社様での県大広報室プログラム。同社で様々なことを経験・取材することを通し、「生きた情報と魅力」を発信することをテーマに約8カ月間行われました。本特集では、活動の流れと内容をお届けします。

※長期インターンシップは令和5年度以降「長期実践型キャリア教育」の名称で実施予定です。

今回は浜田キャンパスから3名、松江キャンパスから6名の学生が参加しました。浜田・松江キャンパス合同での長期インターンシップ実施は、初めての試みです。

## インターンシッププログラム

ここでは紹介しきれない、社員さんとの交流がたくさんありました！

3月／キックオフ研修

7月／カッター研修

8月／保養所合宿



新入社員と一緒に参加。会社のことや、インターンシップの目的や進め方、役割分担など方向性を話し合いました。



新入社員と大型の手漕ぎボートを息を合わせて進める、カッター研修に参加。協力することの大変さや達成感を体験しました。



鳥取県大山町にある会社の保養所の合宿。インターンシップ生同士で親睦を深めました。



## SNS 広報企画

Instagram、Twitter、TikTok (YouTube) の3チームに分かれて、会社や社員さんの魅力を学生目線でそれぞれ工夫し、写真や動画を発信することで、島根電工の認知度UPを目指しました。

発信した各種 SNSはコチラ！



編集も自分たちで！

## バズり投稿

TikTok で投稿した「電線1mチャレンジ」シリーズの1本目が33.3万回再生され多くの方に見ていただきました！

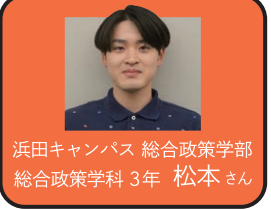
## どうしてバズった？

- TikTok 運営からおすすめに選ばれた（毎日投稿することで選ばれやすくなります）
- ハッシュタグを多くつけた
- 動画にオチをつけたことで拡散されたと考えました！

撮影も自分たちで！

## 島根電工 担当者さまのメッセージ

インターンシップに参加する前は、働くことにきつい辛いというイメージを持っていました。しかし、社員の皆さんが楽しみながら仕事をしていたり、やりたいことを仕事にしている姿を見て、仕事にも遊びがあって良いんだと働くことに対するイメージが変わりました。SNSでの広報企画では社員の方々に協力いただきました。社員の方へ企画を提案したり出演を交渉したりすることで、コミュニケーション力も養うことができ貴重な経験になりました。



学生の皆さんと一緒に取り組む気持ちで、非常に楽しく活動を行うことができました。この半年間で皆さんが大きく変化・成長したと思うところは、お互いの個性を生かしながら成果を出すために（時には葛藤を抱えながらも）、1つのチームとして行動できるようになったことだと感じています。私自身も皆さんの柔軟でフレッシュな感性のおかげで、物事を新たな視点や切り口で見ようとする想像力を刺激されました。ありがとうございました！



6月～10月 / SNS企画

10月 / 最終成果報告会



Instagram、Twitter、TikTok (YouTube) の3チームに分かれて、会社や社員の魅力を学生目線で企画・発信。ハッシュタグや、流行のシリーズを取り入れ多くのファンを獲得しました。

インターンシップでの学び、活動、成長を全員で発表。プレゼン資料作成・リハーサルも自分たちで行いました。

# キャリアのヒントと出会うとき

## 県大のキャリア支援

昨年度から今年度実施してきた企画のほんの一例です。各キャンパスでは、学生や企業のニーズに合わせて毎年度変更を加えながら実施しています。

## 浜田キャンパス

### はじめに…

浜田キャンパスは、総合政策学部・国際関係学部・地域政策学部・大学院北東アジア開発研究科で構成されています。

民間企業や公務員など、幅広い業種へ就職実績があるのが特徴で、きめ細やかなサポートを行っています。

2021年度  
卒業生就職率 **97.5%**

さまざまな仕事をチラ見せ！

### ナゾトキ業界& 職種見本市！

いろんな業界や職種を知って、楽しい就活イメージをつくろう。

様々な業界や仕事のリアルを社会人の先輩より学ぶイベントです。謎解きゲームを通して仕事について楽しく学べる低学年向けのイベントです。謎解きゲームはチームを組み、色々な問題にチャレンジ。その問題も実は就職活動に繋がる内容ばかり。重く難しく考えてしまいがちな就職活動を、分かりやすかつ、楽しく伝えるイベントです。参加した学生からは、「様々な経験を持つ社会人のみなさんのお話を聞いて自分のなかで仕事をどのように捉えて行動していくべきか考えるきっかけになりました」や、「謎解きで楽しみながら様々な視点でみることの大切さを学ぶことができたのがよかった」といった声をもらいました。



《対象者》学部1～2年生

公務員についての仕事や就活のことが知りたい方必見！

卒業生の生の声が聞ける

### OB・OG 就活トーク・ ワークカフェ

さまざまな分野で活躍している浜田キャンパスの卒業生を招き、話を聞くことで仕事への興味や視野を広げてもらおう交流イベントです。2022年度は計3回で14社(名)の卒業生の協力を得て開催しました。イベントは2部構成で、OB・OGたちによるパネルディスカッション、フリートークで在学生からの質問に答えるなど、仕事内容や就職活動について、先輩たちから興味深い話を聞くことができました。



先輩たちの仕事のこと、活躍のフィールドを知ることができます。



《対象者》学部1～3年生



県大卒の若手県職員が何でも教えます

## 教えて先輩！県大卒 若手県職員が 仕事の魅力・就活のアレコレ 何でも教えます

公務員への志望者・就職者が多いのも浜田キャンパスの特徴です。2022年度は、県大卒の若手県職員を招き、業務の魅力や仕事のやりがいなどを学生へ伝えるイベントを行いました。OB・OG 就活トーク・ワークカフェと目的は同じですが、こちらは公務員、中でも県職員の仕事によりフォーカスした内容。前半はゲストである卒業生に現在の仕事など紹介をしてもらい、後半はチャットを使った質問コーナーを実施。在学生たちはスマートフォンから匿名で質問を送ることができ、会場スクリーンに映し出された質問に卒業生が答えていくスタイルをとりました。参加学生からは「匿名なので気軽に聞きたいことが聞けた」と好評でした。



《対象者》学部1～3年生



## キャリア担当からメッセージ

学生の個性や希望に応じた進路選択に繋がるよう、次の2点を大事にしています。1点目は学生に多くの出会いとそこにある偶発的な出来事と機会を逃さずに活かすことを常に伝え続けることです。多くの企業のご協力を得て、社会人と触れあうキャリア支援企画を提供しています。2点目は多様な価値観や考えをもつ学生一人ひとりに向き合うことです。キャリアを考えるプロセスでは、悩むことも多くあります。そこにしっかりと向き合うことで様々な選択肢を持ち、可能性を広げ、主体的なキャリア選択ができるようサポートしています。



## 業界・企業・仕事の理解を深める 見て・聞いて・つながる しまねDEEPバスツアー

「人を大切にする」「仕事に熱い思いを持つ」そんな企業のリアルな姿を見て話を聞くことで、業界や仕事、就職活動についての理解を深められるイベントです。

しっかり事前学習をすることでより理解を深められるので、準備を怠らないように勤めています。当日は、社内見学や経営者の方、社員の皆さんとの話を通して仕事について学んでいきます。イベントを通して社会人になること、仕事をするこの理解を深め、その後の就職活動に活かしてもらうことを狙っています。

島根の魅力的な企業のことがいろいろ聞けます！



《対象者》学部3年生

## 浜田キャンパスならではの活動

### 公務員試験対策 「公僕学舎」

公務員を目指す学生の勉強会グループを設け、先輩の試験対策などを聞く座談会や面接練習など、公務員試験合格に向けた多くの取り組みを行っています。

### 学生キャリア サポーター

就職活動を終えた4年生がキャリアサポーターとして先輩の就職活動をサポート。数ヶ月前までの活動の経験をもとに、きめ細やかな的確なアドバイスをしています。

その他にも、長期インターンシップ、各種就職対策ガイダンス、OB・OG訪問、資格試験（秘書検定、TOEICなど）、資格取得支援制度など多彩な活動を行っています！

# 出雲キャンパス

いつでも好きな時に就職情報が見られて便利です。

## はじめに…

出雲キャンパスは、看護栄養学部・別科助産学専攻・大学院看護学研究科で構成されています。それぞれ看護師、管理栄養士・保健師・助産師を目指す人材の実践力の育成や、国家試験合格に向けてバックアップいたします。

2021年度  
卒業生就職率 **99.2%**  
(別科含む)



《対象者》看護栄養学部全学生

社会人としての心構えを学ぶ

## マナーアップ講座

令和4年度キャリア支援プログラム

### マナーアップ講座

ねらい

- 職業人としてふさわしいあいさつ、態度や言葉遣いを理解する
- 職業人としてふさわしい身だしなみ（化粧やユニフォーム）を理解する
- 職業人としての心構えについて考えることができる

動画配信期間：  
令和4年6月1日(水) 10:00～  
6月7日(火) 17:00

対象：  
看護学科・健康栄養学科2年次生

講師：一式 嘉樹先生（株式会社 マイナビ）

内容：職場におけるあいさつ  
態度、言葉遣い  
身だしなみ（化粧や服装）

島根県立大学出雲キャンパス キャリア委員会

（オンデマンド配信）

《対象者》看護学科・健康栄養学科の2年生

社会人・職業人としてのふさわしいあいさつや態度、言葉遣い、またお化粧やユニフォームといった身だしなみについて学び、心構えについて考える講座です。コロナ禍で、外部の先生を招いた対面式での開催が難しいため、一定期間にオンデマンド配信を行い、学生たちには各自の都合で視聴できるようにしました。

視聴した学生からは「マナーによって自分の第一印象が決まるため、正しいマナーを身につけることが大切だと思った」、「社会人として働くにあたり、言動がいかに大切か理解できた。失礼のない言動を自然にできるよう意識したい」といった感想が聞かれ、自分のあいさつや態度を見直す良い機会となりました。

社会に出て恥ずかしくないよう、基本のマナーを身につけよう！



働きたい職業の理解を深めるために

## インターンシップ

看護学科は、しまね就職オンライン・マルシェに登録のある県内病院を中心に、健康栄養学科は、病院だけでなく福祉施設・企業・自治体にも学生を受け入れていただいています。

受け入れ可能な施設を一覧から自分で選び、希望する時期や体験したい内容などを提出してもらい、学生のニーズに合うよう受け入れ施設と調整し実施しています。冬休みを利用した冬季インターンシップも取り組んでいます。また、インターンシップに参加された場合は、\*旅費・宿泊費の補助があります。

現場の雰囲気を生で感じ、仕事に対する理解や専門的な分野への知識の向上といった、多様な気づき・学びを得ることができます。

\*西部・中山間・離島のみ





役立つ就活情報をオンラインで

## しまね就職オンライン・マルシェ

2021年2月に開設された学内限定のサイトです。県内の各病院についての詳細や、病院で働く卒業生へのインタビュー、病院とのオンラインイベントなど、看護栄養学部の学生に向けた、さまざまな就活情報を掲載しています。

卒業生にインタビューをする「職場レポート」では、学生が実際に職場を訪問してインタビューと撮影を行い、動画の編集も全て学生たちで行っています。また今年度に2回開催したオンラインイベントでは、病院や先輩とオンラインで繋がり、職場についての話や業務内容、就活の体験談などを聞くことができました。

県内のいろいろな病院を知ることによって選択肢を広げてもらい、より充実した就職活動ができるよう、今後も情報を発信していきたいと思っています。



さまざまな職業を知るきっかけに

## ワークカフェ

まずは気軽に参加!  
どんな仕事があるのかを知ろう!



《対象者》健康栄養学科3年生

県内に事業所を持つ企業の方に来ていただき、学内で会社説明会を行うイベントです。参加企業は病院、福祉施設、食品業界、販売業など、管理栄養士の資格を活かせる業種で、2日間で合計16社の企業に参加してもらいました。県内企業であることや、どの業種・どの企業で働くかにこだわらず、まずは管理栄養士としてどんな働き先や業務があるのかを知ってもらうことが一番の目的。各企業ごとにブースを設け、学生は興味のあるところを自由に回って各業界の話伺いました。

管理栄養士を目指してはいるものの、実際にどのような職場で活躍できるのかがよく分からないという学生も多かったです。「どのような職種で資格を活かせるかが分かった」、「県内でこんなにたくさん働ける場所があることを知りました」など新しい発見もあり、就職先の幅や可能性を広げてくれるイベントとなりました。

## キャリア担当からメッセージ

自分の人生を大切に、やりたいことをここでしっかり見つけてください。そのためにもどのような職業や選択肢があるのかを、できるだけ多くいろいろな形で情報提供していき、皆さんが行きたいところに行けるよう支援していきたいと思っています。

## 出雲キャンパスならではの活動

- キャリアガイダンス
- キャリアデザイン講座
- キャリアアンカー講座
- キャリアプラン講座
- エントリーシート対策講座
- 面接対策講座
- 小論文対策講座
- 就職総合講座
- 模擬面接 など

# 松江キャンパス

先輩のフレッシュな体験談は、早くから就活を始めるきっかけにも。

## はじめに…

松江キャンパスでは、人間文化学部（保育教育学科、地域文化学科）と短期大学部（保育学科、文化情報学科）の2学部で構成されています。民間企業や公務員希望向けのキャリア支援に加え、各学科での専門職育成のサポートも充実しています。学生それぞれの希望に応じた就職支援をしています。

2021年度 卒業生就職率

人間文化学部 **100%**  
短期大学部 **97.4%**



《対象者》地域文化学科 1～3年生

## 島根の企業をバスで巡る

### しまね★しごと★バスツアー

島根県内にどんな企業や仕事があるのかを、楽しみながら知ることができるツアーです。2022年度は出雲、安来、大田、雲南の全4コースを用意し、各エリアごとに複数の企業を訪問。学生たちは好きなコースに参加し、経営者やスタッフの方たちに話を伺いながら、仕事や暮らし、働く人たちの魅力を学びます。企業訪問に、各地の観光スポットも交え、楽しみながら巡る内容になっているのがポイント。参加した学生たちの満足度も高く、「地元どのような企業があるのか、またどういった思いで仕事をされているのかを知り、将来を真剣に考えるきっかけになった」といった感想が多く聞かれました。

低学年のうちからいろんな企業を知れるのは、将来を決める上でも役に立つ！



《対象者》短期大学部1年生、学部1～3年生



## 地域の新しい働き方を知る

### 官民トップ人材講演

民間企業や公務で活躍する方を招き、地域での新しい働き方についてお話しいただきます。2022年度は全3回の開催で、元日本マイクロソフト株式会社業務執行役員、松江市長、名作RPGのゲームクリエイターなど、第一線でご活躍される方々をお招きして貴重なお話をいただきました。講演はオンラインで、他キャンパスからも視聴できるように。「仕事や就職について視野を広げることができた」という感想も多く、学生たちにとっても興味深い内容だったようです。



《対象者》全学生、教職員の希望者





4年生から就活体験談を聞こう！

## 就活応援ゼミ

就職が内定した4年生の先輩から、就職活動の体験談を語ってもらうキャリアイベント。2022年度第1回は民間4名、第2回は公務員2名、民間2名の内定者に、それぞれ自身の就活について話をしてもらいました。報告者は各自スライドを作成し、就活の開始時期や試験対策、失敗談などを多岐にわたり説明。報告会の後は個別相談のブースを設け、気軽に相談もできるようにしました。

参加者からは「ネットの情報だけでは得られない実際の体験談を聞くことができ勉強になった」等の感想も。コロナ禍で他学年との交流が難しく、特に低学年は就活についての情報を得る機会が少なかったこともあり、先輩の生の体験談が聞けるのはとても貴重な体験となったようです。



《対象者》全学生

いろいろな企業のお話が気軽に学内で聞けるのがうれしい！

## 企業の方から直接お話が聞ける 学内ミニ合同企業説明会

企業の方に来ていただき、学内で会社説明会を行うイベントです。1回の説明会につき5社程度の会社をお招きし、教室別にブースを設けて行いました。参加企業は製造、卸売・小売、IT、金融、公務などさまざまな業界で、感染防止対策を行った上で、各企業の採用担当の方々から対面式でお話を伺うことができました。学生たちは興味のある企業の教室で話を聞き、30分交代の入れ替え制で行います。会社案内だけでは分からない、職場の雰囲気や仕事の内容を聞くことができ、有意義な時間となりました。

## 教職キャリア支援

松江キャンパス教職センターでは、教員免許から保育士資格等まで教育に携わる免許・資格取得を、全力サポートします。教員採用試験等に向けてのキャリア支援（面接・模擬授業の指導、試験対策セミナー、模擬試験等）や専門スタッフによる教職進路相談等を実施しています。

## 公務員希望者の支援

公務員ガイダンスや筆記試験対策講座、公務員模試、二次試験（小論・面接）対策講座、小論文模試のほかに現役公務員による面接試験対策を実施しています。また、県内自治体と連携して若手職員との交流イベントも開催しています。

## キャリア担当からメッセージ

学生ひとりひとりに寄り添った個別の支援をしています。学生個人の意思を尊重し、選択肢を多く持てるように、可能性を広げられるように支援することを心がけています。学生ひとりひとりが納得のいく就職活動を送れるようサポートします。

# 地域・企業と連携した人材育成



島根電気株式会社  
代表取締役社長

**荒木 恭司**

地域貢献日本一を目標に掲げる島根県立大学。今回は地域、企業のトップリーダーをお招きし、大学、そして地域企業と連携した人材育成について語っていただきました。



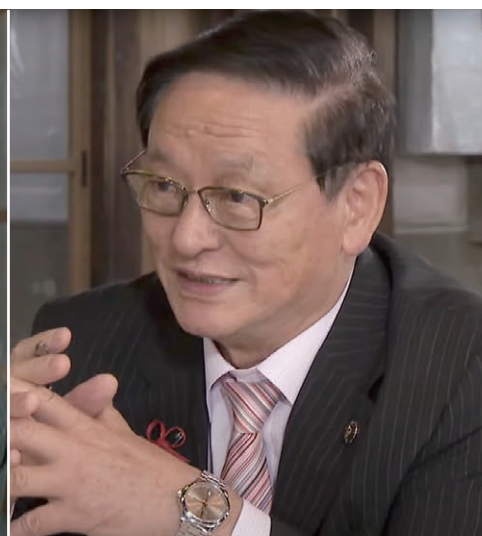
島根県立大学  
理事長・学長

**清原 正義**

## 企業と連携した インターンシップの 魅力とは？

清原／県立大学が目標に掲げる「地域貢献」のために、地元の人材育成を第一に考えています。そのためにもできるだけ県内の高校から県立大学に入学してもらい、そして県内に就職してもらうことが大切だと思います。

現在、県大入学者のうち47%が県内の高校から進学しています。そして卒業して就職する学生の49.5%が、県内に就職しています。どちらも目標の50%に近づいてきましたが、今後さらに増



安来市長

**田中 武夫**

やしていきたいと思っています。島根を担う人材育成は大学だけでできる時代ではありません。ぜひ高校や企業と連携を取りながら進めていきたいと考えています。

座談会の映像が  
本学YouTubeから  
視聴できます



### 島根県内高校からの入学者 (2022年度入学者)

入学者全体(全学部) **579人**  
うち県内からの入学者 **272人**  
**47%**

### 島根県内への就職率 (2021年度卒業生)

就職決定者数(全学部) **499人**  
就職率 **98.4%**  
うち県内就職者数 **247人**  
(県内就職率 **49.5%**)



## 地域や高校と 連携した取り組みについて



**清原**／私の考える「高大連携」とは、“高校と大学が一緒になって、ともに人を育てる”というイメージです。そのためにも県内のいくつかの地域で、高校生と大学生が交流できるスペースをつくらうと考えています。

**荒木**／「KENDAI 未来アトリエ※」のように、大学生が主体となって地域や高校生をうまくプロデュースするというのがこれからの生き方ですよね。中学生で既に進路を考える生徒もいるので、できれば中学から一緒にできるともっとよい連携になりますね。

## 企業との連携した インターシップの魅力とは？

**清原**／企業の事業に、学生が主体的に参画して学べる長期のインターンシップ※を進めており、企業と大学との垣根を越えた、人間の成長の場になるんじゃないかなと思っています。



**田中**／学生たちにインターンシップを利用してもらうことで、行政も企業もいろいろと前向きに取り組んでいけると思います。地元にもすごい企業があるということを知ってもらう機会にもなりますね。

**荒木**／企業としても今後の企業のあり方を考えてい

## それぞれが描く これからのビジョンは？



**荒木**／まずは島根で働きたいと思えるような企業・地域にしなければならぬ。我々民間もそこに力を入れないといけないと思っています。

**田中**／地元を好きになってもらう、よく知ってもらうことが地元に残ってもらうことにつながる。そのためにも県大との連携を今後一層強化していきたいと考えています。

**田中**／安来市では去年から高校魅力化コーディネーターを採用して、高校と小中学校を結ぶ活動をしてもらっています。今度は高校と大学を結ぶ取り組みも考えているので、荒木社長の言われるように、今後は小中学校と大学の連携も進めていきたいです。

※KENDAI 未来アトリエ  
田中市長が清原理事長に相談して実現したプロジェクトで、県立大学の高大連携の取り組みとして今年から実施。仕事のつながりから社会のつながりを学び、自分と地域の未来を同時に考えることを目的とした高校生向け講座。

## 「高校と大学が一緒になって、 ともに人を育てる」

くことができるし、今後どんどん増えていくことで、島根県の中にいい会社ももっとできると思っています。

**清原**／中学高校からともに育てていきたいと思いますという大きな展望を持って、島根創生を支える人材作りというところに貢献していきたいなというふうに考えているところです。

※島根県立大学 長期インターンシップ  
地元企業や行政機関と連携しながら「長期・事業創造型インターンシップ」を推進し、地域の担い手となる人材育成に取り組む。

## 「企業としても、今後の在り方を 考える機会に」

**清原**／もう大学の中だけで、あれこれ考えている時代ではないと思っています。島根大学とも連携し、大学同士の垣根を越えて、企業・自治体とも垣根を越えてお付き合いさせていただきたい。そしてともに島根の未来を担う人材を育成したいというのが願いです。

## 「島根で働きたいと 思えるような企業・地域に しなければならない」



# NEW

島根県立大学・島根県立大学短期大学部サテライトキャンパス

## 石見銀山まちを楽しくするライブラリー

2023年春 開設予定



浜田キャンパス

島根県浜田市野原町2433-2  
TEL:0855-24-2200



出雲キャンパス

島根県出雲市西林木町151  
TEL:0853-20-0200



松江キャンパス

島根県松江市浜乃木7-24-2  
TEL:0852-26-5525

- 国際関係学部 国際関係学科 (4年制)
- 地域政策学部 地域政策学科 (4年制)
- 総合政策学部 総合政策学科 (4年制)  
(令和3年4月学生募集停止)
- 大学院北東アジア開発研究科  
(博士前期2年制・博士後期3年制)

- 看護栄養学部 看護学科 (4年制)
- 看護栄養学部 健康栄養学科 (4年制)
- 別科助産学専攻 (1年制)
- 大学院看護学研究科  
(博士前期2年制・博士後期3年制)

- 人間文化学部 保育教育学科 (4年制)
- 人間文化学部 地域文化学科 (4年制)
- 短期大学部 保育学科 (2年制)
- 短期大学部 文化情報学科 (2年制)

各キャンパスの交通アクセスはこちら  
<https://www.u-shimane.ac.jp/utilities/access.html>



島根県立大学   
<https://www.u-shimane.ac.jp>



公立大学法人 島根県立大学  
マスコットキャラクター  
オロリン

